



●自社製品の紹介●

今月は、大きな真空タンク2台を製作したので紹介させていただきます。
背の大きなタンクは約1,100L背の低いタンクは容積が約750Lです。
このタンクは、弊社としては大きな部類に入ります。
真空タンクの品揃えと致しましては、2L～2,000L程度まで幅広く製作対応させていただきます。

基本的には1品物の製作となりますので、ご要望に合わせたカスタマイズが可能です。写真のタンクはこの後に、溶接の焼けを除去し、洗浄・完成検査後に出荷されます。

溶接の焼けとは？

溶接は、金属材料を高温で溶かして接合する加工方法です。
溶接部は非常に高温になり、表面に黒っぽい酸化被膜が形成されます。
SS400などの鋼材は塗装を施せばこの変色は見えなくなり外観に問題はありませんが、真空容器に多用されるステンレスは、錆など腐食の問題が起きにくいので、塗装やメッキなどせずに、素材肌のまま使用することが多いです。
溶接部に焼け(変色)残ったままでは外観が大きく損なわれますので、完成後にこの焼けを除去する作業を行います。

焼けを取るのには、専用の機械と溶液を用い、科学的に酸化膜を除去します。
焼けを除去して洗浄すれば、写真の通り非常にきれいな外観を得ることができます。



焼け取の除去、洗浄前の写真です

1,100Lタンクφ1,000×H1,800

750Lタンク φ900×H1,500



1,100Lタンク 溶接の様子

焼けの除去 Befor After



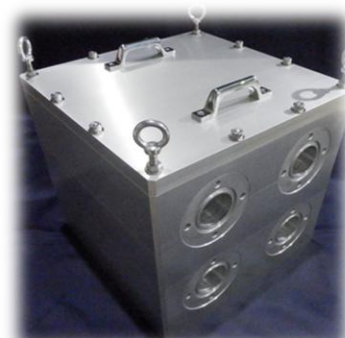
焼けの除去前



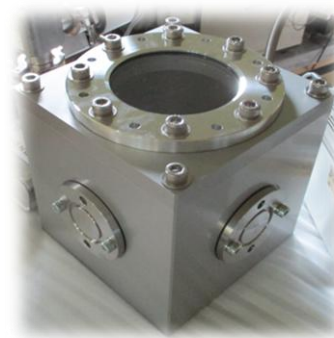
焼けの除去及び洗浄後

ここ1～2年で製作した代表的な真空チャンバーを紹介させていただきます。
真空タンク同様、1品製作の対応をしておりますので、ご要望があればお問い合わせください。

アルミ真空チャンバー



ステンレス真空チャンバー



新機械導入しました！



型式：MCR-B II（五面加工機）

メーカー：OKUMA

有効門幅：3,050

加工サイズ

2,500*4,700*H1,500

●機械の特徴●

- 2パレットの為、加工中外段取りが可能。段取り時間の短縮。
- 主軸に90度アンギュラヘッドアタッチメントをつけることによって、同時に側面加工ができる。（5度割出可能）
- 工具収容数120本。

●社員紹介●

ベトナムからの新しい仲間が増えました。

8月22日、公益財団法人国際人材育成機構主催の実習生引継式が開催され、長野県内の14社と実習生35名が参加し、当日各企業に派遣されました。

当社へは、ベトナム出身のドン・ヴァン・ドンさんが入社しました。

ドンさんは、ベトナムのハイズオン出身の29歳です。既に、ご結婚されていて、4人の可愛い子供さんがいます。

これからの夢は、日本で技術を学び母国に帰ったら、会社を設立し、社長になることだそうです。単身赴任のお父さん、頑張ってください。

グエン・ヴァン・カーさんは、ベトナムの工業大学を卒業して、池田町に引っ越して来ました。現在、23歳。6月12日から当社へ社員として入社しました。

趣味は、サッカーとのこと。将来の夢は、会社のリーダーになって、赤田工業の会社を大きくしていきたいそうです。

2人は現在、合同団地に住んでおり、8月26日に防災訓練と草刈り作業を行い、池田町の方との交流も図っています。

ドン・ヴァン・ドンさん

グエン・ヴァン・カーさん



赤田工業(株)

長野県北安曇郡池田町大字会染6108-75

TEL:0261-62-2235

FAX:0261-62-9071

E-Mail: info@akada.jp

URL: http://www.akada.jp

(シェア通信をメールにてご希望の際は、上記アドレスへご連絡
お願い致します。)

編集者：常田・林・松井

☆営業からの一言☆

年内まで、受注案件頂いております。
製作依頼・お見積り依頼のある方は、営業担当者までお問い合わせください。